

CASBEE® - 建築(新築) | 評価結果 |

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	日本海冷凍魚株式会社 冷蔵庫新築	階数	地上2F
建設地	鳥取県境港市	構造	S造
用途地域	都市計画地域内、工業専用地域、	平均居住人員	10 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2020年7月 予定	評価の実施日	2019年7月10日
敷地面積	8,993 m ²	作成者	足立 収平
建築面積	2,781 m ²	確認日	2019年7月10日
延床面積	2,738 m ²	確認者	足立 収平

外観/パース等
図を貼り付けるときは
シートの保護を解除してください

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.1 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値: 100% (92 kg-CO₂/年・m²)

②建築物の取組み: 85% (46 kg-CO₂/年・m²)

③上記+②以外の: 85%

④上記+: 85%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.7

Q1 室内環境

Q1のスコア= 3.4

音環境	2.6
温熱環境	3.0
光・視環境	3.3
空気質環境	4.5

Q2 サービス性能

Q2のスコア= 2.8

機能性	2.7
耐用性	3.0
対応性	2.8

Q3 室外環境 (敷地内)

Q3のスコア= 2.1

生物環境	1.0
まちなみ	3.0
地域性	2.0

LR のスコア = 3.4

LR1 エネルギー

LR1のスコア= 3.4

建物外皮の	N.A.
自然エネ	3.0
設備システ	3.7
効率的	3.0

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 3.6

水資源	3.4
非再生材料の	3.7
汚染物質	3.6

LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.2

地球温暖化	3.6
地域環境	2.9
周辺環境	3.2

3 設計上の配慮事項

総合	その他
一般的な水準を確保するような設計	0
Q1 室内環境 一般的な水準を確保するような設計	Q2 サービス性能 一般的な水準を確保するような設計
Q3 室外環境 (敷地内) 一般的な水準を確保するような設計	
LR1 エネルギー 省エネ基準に適合した設計	LR2 資源・マテリアル 部材の再利用可能性向上のため、躯体と仕上げ材を容易に分別可能とする
	LR3 敷地外環境 一般的な水準を確保するような設計

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される